

広報

No.169

TABAYAMA 丹波山



大きな自然のポケットです。
山の山の手。丹波山村。

令和2年11月

編集と発行 丹波山村教育委員会 ■山梨県北都留郡丹波山村890 TEL ■0428-88-0211 FAX ■0428-88-0207
E-mail ■info@vill.tabayama.yamanashi.jp URL ■https://www.vill.tabayama.yamanashi.jp/



丹波中学校清流祭開催！

令和2年9月13日に第52回清流祭が開催されました。最後となる3年生を中心に15人全員がコロナ禍で入場者制限の中「ひまわり開花プロジェクト」で想いを一つにして表現しました。当日は、村内CATVのライブ配信もあり、中学生の演奏や劇など、足を運べなかった方も楽しめたようです。

主なもくじ

村議会9月定例会	2	保育所行事	6
令和元年度決算	3	野球大会3位入賞	7
村議会8月臨時会	4	空飛ぶ舞茸！	8
緑化推進機構ふれあいの森林づくり		お知らせ	10
会長賞授賞	5	小中学校行事	12

令和元年度決算認定、条例、補正 予算を含め提出議案22件を可決。

村議会

9月定例会

9月定例会は9月9日に開会し11日に閉会しました。審議した案件は、財政健全化判断比率等の報告や庁舎建設の為の補正予算、令和元年度決算の認定等、全22件が提出され、すべて原案のとおり可決いたしました。

項目	比率	早期健全化比率
実質赤字比率	— %	15.00%
連結実質赤字比率	— %	20.00%
実質公債費比率	6.1 %	25.00%
将来負担比率	— %	350.00%

■令和元年度決算に基づく丹波山村健全化判断比率、資金不足比率の状況報告

借金の返済に充てた額の大きさを表す実質公債費比率は6.1%（注意が必要な数値25%）と低い水準で、他の数値も健全でした。

一般会計補正予算第4回の内訳

主な歳入 (単位：千円)

区分	補正額	主な内容
国庫支出金	2,602	戸籍住民登録費補助金 2,200 学校情報機器整備補助金 402
県支出金	370	衛生費補助金 250
繰入金	556,100	公共施設整備基金 202,870 庁舎整備基金 353,230
繰越金	15,291	
諸収入	12	
村債	130,664	臨時財政対策債 664 緊急防災減災事業債 100,000 過疎対策事業債 30,000
計	705,039	

主な歳出 (単位：千円)

区分	補正額	主な内容
総務費	519,324	庁舎建設事業 506,600 地域おこし協力隊費 8,400 戸籍システム改修 2,200
民生費	665	保育所管理費 615
衛生費	153	小児救急医療負担金 116
商工費	330	温泉繰出金 330
土木費	49,000	定住促進住宅建設 49,000
消防費	130,000	防災無線デジタル化工事 130,000
教育費	5,567	ipad購入 500 小学校体育館漏水修理 3,400 放課後子ども教室 200 資料館修繕 210 公民館修繕費 670
計	705,039	

■一般質問

「新型コロナウイルス感染症について」
質問者 広瀬直照議員

「教育ビジョンの具体化に向けた今後の展開について」
質問者 守屋保志議員

「丹波山村の出生率低下の現状と今後の打開策について」
質問者 酒井隆幸議員

「若者が働く企業支援と人材育成の進め方について」

■条例改正

丹波山村総合計画審議会条例の一部を改正する条例
議員を委員から外す改正です。

■山梨県東部広域連合の解散について

山梨県東部広域連合の解散に伴う財産処分について
令和3年3月31日をもって解散するための議決です。

■丹波山村教育委員会委員の任命について

舩木努さんが継続して教育委員に任命されました

■補正予算

令和2年度丹波山村一般会計補正予算

令和2年度丹波山村国民健康保険特別会計補正予算について(第1回)

令和2年度丹波山村簡易水道事業特別会計補正予算について(第1回)

令和2年度丹波山村有線テレビ放送施設事業特別会計補正予算について(第1回)

令和2年度丹波山村介護保険特別会計補正予算について(第1回)

令和2年度丹波山村温泉事業特別会計補正予算について(第1回)

■令和元年度丹波山村一般会計及び特別会計歳入歳出決算認定について

一般会計を含む令和元年度11会計の決算が認定されました。

一般会計の歳入総額は14億8,209万円（平成30年度は15億3,396万円）、歳出総額は13億9,564万円8千円（平成30年度は13億1,074万4千円）でした。

昨年度の主な事業は庁舎建設費、つり場事務所、奥秋住宅新築工事、地域創生事業費、社会福祉協議会事業費、簡易水道繰出し金、温泉会計繰出し金、下水道繰出し金、常備消防運営費、起債元利償還などです。

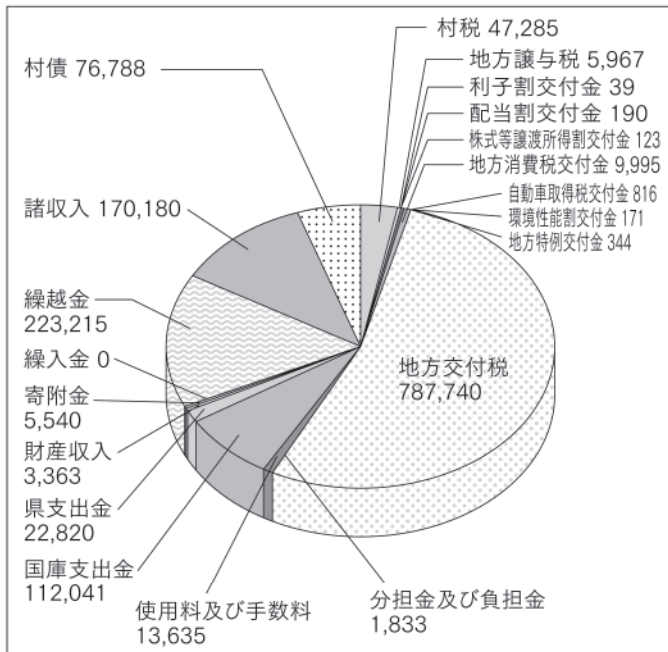
なお、歳入総額から歳出総額を差し引いた実質収支は5,470万1千円となります。

令和元年度 決算

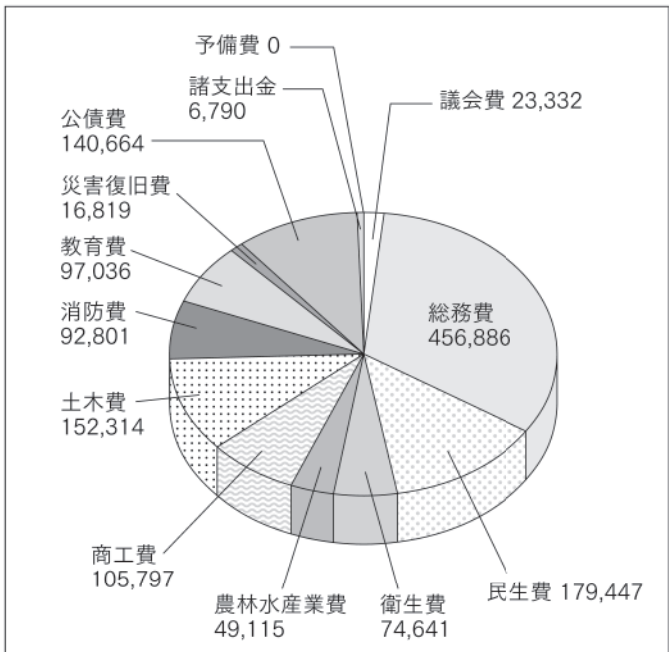
令和元年度の決算がまとまり、決算監査を経て9月定例村議会に提出され認定されました。

一般会計 歳入 14億8,209万円
一般会計 決算 歳出 13億9,564万8千円

■一般会計歳入決算の内訳 (単位：千円)



■一般会計歳出決算の内訳 (単位：千円)



■令和元年度各会計の決算状況 (単位：千円)

会 計 名		歳 入	歳 出	繰越すべき財源	実質収支	
一 般 会 計		1,482,090	1,395,648	31,741	54,701	
特 別 会 計	国民健康保険会計	事業勘定	100,614	97,965	0	2,649
		直診勘定	76,445	76,345	0	100
	簡易水道事業会計	161,465	156,455	1,742	3,268	
	教育奨励資金会計	7,371	5,301		2,070	
	水源の里保健休養施設事業会計	16,226	16,127		99	
	特定環境保全公共下水道事業会計	186,578	184,010		2,568	
	有線テレビ放送施設事業会計	2,317	2,139		178	
	介護保険会計	134,072	121,065		13,007	
	温泉事業会計	136,949	136,811		138	
	介護サービス会計	411	116		295	
	後期高齢者医療会計	12,636	9,996		2,640	



庁舎設計者
コメント

この度は新庁舎の設計者に選定いただき誠にありがとうございます。

「庁舎づくりはまちづくり」新庁舎の私たちの設計コンセプトです。

青梅街道と美しい山々の地形を生かし、村人も来訪者も多くの人が集う“大きな家”のような庁舎を提案しました。土地に根付いて永く愛される庁舎をつくるのが、丹波山村の明るいまちづくりに繋がると信じて施工の太陽工業さんとも力を合わせて設計を進めています。

素晴らしい村の魅力を引き出せるよう、村の皆さまと力を合わせて竣工に向けて取り組んでいきたいと考えています。今後ともよろしくお願いたします。

橋本尚樹建築設計事務所 橋本尚樹 増崎陽介

8月臨時会

第1回臨時議会は、8月7日に開会し、同日閉会しました。審議内容を要約してお伝えします。

■丹波山村新庁舎整備事業設計・建設工事請負契約締結

庁舎建設の請負会社が決まりました。

1 契約の目的

丹波山村新庁舎整備事業設計・建設工事

2 契約方法

随意契約（技術提案型）

3 契約金額

598,840,000円

請負額

544,400,000円

消費税

54,440,000円

31日

4 業務期間
契約締結の翌日から令和4年3月

5 契約の相手方

代表者 大阪府大阪市淀川区木川東4-8-4

太陽工業株式会社

代表取締役社長 荒木 秀文

構成員 東京都千代田区神田神保町1丁目37番地友田三和ビル304号

株式会社橋本尚樹建築設計事務所

代表取締役社長 橋本 尚樹

■令和2年度丹波山村一般会計補正予算について（第3回）

主な内容は別表

令和2年7月豪雨災害義援金結果報告と御礼

令和2年7月豪雨災害義援金
総額 47,875円

豪雨災害により被害にあわれたみなさまに対して、心からお見舞い申し上げます。

令和2年7月14日から令和2年9月30日まで、村内6か所にて実施しました、豪雨災害義援金につきまして、みなさまからお寄せいただいた義援金の集計をいたしましたので、下記のとおり報告いたします。多くの方のご支援に対し、厚く御礼申し上げます。

【義援金送付先】日本赤十字社

一般会計補正予算第3回の内訳

主な歳入 (単位：千円)

区分	補正額	主な内容
国庫支出金	56,333	教育費補助金 1,000 総務費補助金 55,333
寄付金	45,000	寄付金 45,000
繰越金	4,574	繰越金 4,574
計	105,907	

主な歳出 (単位：千円)

区分	補正額	主な内容
総務費	45,000 60,907	ふるさと納税推進費 45,000 地方創生臨時交付金事業 60,907
計	105,907	

緑化推進機構ふれあいの森林づくり 会長賞授賞

《経過》

丹波山村は、山梨県の北東部に位置し、雲取山、飛龍山、大菩薩嶺など2,000mを超える険しい山々に囲まれた、関東でももっとも人口が少ない村です。村の面積の大部分が秩父多摩甲斐国立公園に指定され、広大な森林と多摩川源流の清らかな水、澄んだ空気に恵まれた静かで自然豊かな環境に、約550人が暮らしています。

しかし、森林所有者の世代交代などにより森林への関心が薄れて山離れが進んでいたことから、多くの人工林の手入れが行き届いておらず、荒廃森林が目立つようになっていました。特に、スギ・ヒノキ人工林は、ほぼ全域で過密化が顕著であり、昼間でも薄暗くうっそうとした森林はイノシシやシカなど獣類の格好の隠れ家になっている状態でした。さらに、森林内に陽光が差し込まず下草が生えないため、この広大な荒廃森林がこのまま放置された場合、山地崩壊や土砂流出による災害の発生が懸念される場所でありました。

そこで、森林整備活動を進めるために、2007年11月、CSR活動に積極的な(株)東急ホテルズを(財)オイスカに紹介して頂き、丹波山村を合わせた三者による森林整備協定を締結し、東急ホテルズ・グリーンコインの森づくり活動が始まりました。この際の立会人として、やまなし森づくりコミッションに協力頂きました。

この活動の原動力として、東急ホテルズの環境保全活動「グリーンコイン制度」があります。これは、2001年9月より実施されており、お客様が宿泊時に対象となるアメニティを使用しなかった場合、備え付けのグリーンコインをフロントに持込むことにより環境保全活動の基金とする制度です。ホテルで日々使われている歯ブラシやカミソリなどの使用量を削減することにより、身近なところから地球環境への負荷を軽減していくことを目的として、東急ホテルズが実施しています。年間で集計されたコイン枚数分の基金について、オイスカの子供の森計画に寄付をしてきました。今回、そうした活動をより身近に直接的にするため、森づくりに参画しようと寄付対象を広げ、丹波山村の高尾天平村有林の約2haにおいて、6年間の森づくり活動を行うこととなりました。同社社員も参加して、植林活動や下草刈り、間伐作業などが実施されました。

第一期、第二期と約10年間の協定期間を経て、サクラ1500本以上を植栽するなど、大きな力となっています。現在は第三期に突入しており、活動の幅を広げながら森づくりを行っています。

《活動内容》

ア：分収林等の活用による森林づくりの状況

第二期5ha、第三期10haの民有林と協定を結び、地元林業者による間伐、枝打ちといった森林整備が実施されました。伐採した木材は搬出困難な場所でしたが、その場で落石防護柵として利用して有効活用を図っています。この協定地は森林整備によるCO₂の吸収量を測定し、環境への貢献度を見える化して成果を共有しています。

イ：農村と都市の交流の状況

ウ：都市住民等の森林づくりへの参加の状況

丹波山村の代表的な里山である高尾天平の山頂付近2haに、ヤマザクラを植栽する活動を実施しています。丹波山村は全域でシカの食害が甚大で、サクラ苗も被害を受けてなかなか成長しませんでした。単木ネットの設置や大苗の植栽など、工夫を凝らして活動を続けてきました。その他、丹波山村の恵みである畑の作物の収穫体験、木を実際に伐り倒す間伐体験などを行っています。交流を深めています。

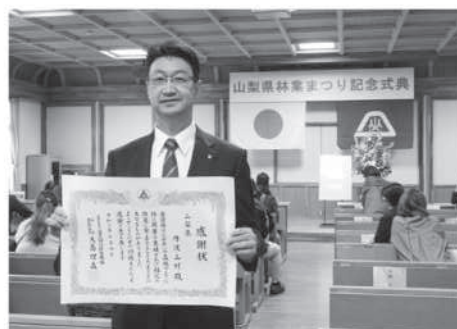
これらの活動は、社員ボランティアや東急ホテルズのお客様ツアーを含め年間3～4回程度実施されています。毎回、40人程度の方々が来村して頂いています。

《植栽から木材利用へ》

この活動はヤマザクラの植栽から始まりました。17年間の歴史の中で林業を取り巻く状況や関係者の意識も変化していて、第三期に入ってから木材利用にも取り組んで連携しています。具体的には、丹波山村が木材を提供⇒オイスカが木材活用全体のコーディネーター⇒東急ホテルズが利用、という関係性です。東急ホテルズの利用方法として、従来はプラスチックだったグリーンコインの木質化やSDGsピンバッジの製作があり、サステナビリティ方針を具現化することに役立っています。

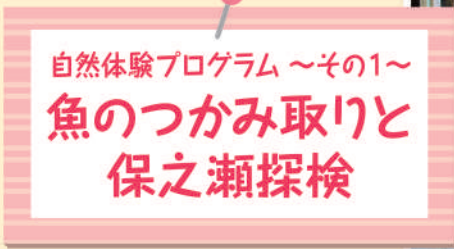
《地元林業者への還元》

民有林の森林整備や活動の当日指導は全て地元の林業者へ依頼されます。丹波山村を管内とする北都留森林組合や民間事業体の橋詰林業(株)に発注されており、交流の促進や業務機会の拡大に貢献しています。




 保育所行事

9月17日(木)


 自然体験プログラム ~その1~
魚のつかみ取りと
保之瀬探検

9月17日(木) 保育所では、丹波山村の自然を味わう活動を経験しようということで、魚のつかみ取りと保之瀬を探検しました。川原でのつかみどりはできないため、所庭のプールでつかみ取りを行いました。

つかみ取りの後は、保之瀬を探検しました。その日の給食は、みんなで捕まえたニジマスを所庭でおいしくいただきました。



 「のっちの日」

9月より、地域おこし協力隊の仲野宏樹さんと一緒に遊ぶ時間「のっちの日」を始めました。ギターやウクレレ等の楽器をつかった絵本の読み聞かせや、鬼ごっこ等と一緒に遊んだりいろいろなことを体験できる時間で子どもたちも「のっち」と一緒に遊ぶことを楽しんでいます。


 おはなしの会

10月5日(月) 今年度初めてのおはなしの会を行いました。

昨年度から引き続き、青柳啓子さんによる、絵本の読み聞かせをしていただきました。

いろいろな絵本に触れる機会ができ、子どもたちは楽しんで絵本を見ていました。

10月5日(月)



奥多摩町体育協会長杯争奪

秋季野球大会

3位入賞



奥多摩町で開催された「第36回奥多摩町体育協会長杯争奪秋季野球大会」に丹波山村の野球チーム「飛龍」



が春季大会に続いてエントリーしました。

ユニフォームを一新し臨んだ今大会、前回3位という悔しさをバネに連日練習を続けてきました。

本番ではシード上がりからの1回戦を見事突破し続く準決勝。結果は前回と同じく特別延長戦の末敗れ3位入賞という結果になりました。

選手達は相当悔しかったようで、翌日から練習に励んでいました。次の大会こそはトロフィーを持って帰ってきてくれることを期待しています。



10月13日(火)



さつまいも収穫



10月13日(火) 初夏に植えた、サツマイモの収穫をしました。一つ一つ丁寧にさつまいもの周りを掘りながら取り出していました。例年以上の収穫でした。

11月には、焼き芋をする予定です。

自然の中をたんけんしよう



10月28日(水)

10月28日(水) 山梨大学の川村協平先生の指導の下「かっこいいぼうけんしよう」を合言葉に、奥秋のグリーンロード周辺を保育所のお友だちが探検しました。

普段歩かないような坂をのぼったり、目隠しして、ロープ伝いに歩いたり楽しく探検することができました。

令和2年度

山梨県民地域貢献者表彰

小池文夫さん

令和2年9月10日山梨県庁において令和2年度山梨県民地域貢献者表彰式が行われました。丹波山村からは長期にわたり固定資産評価審査委員、民生委員、消防団副団長等広分野で地域の発展に貢献が顕著であるとして小池文夫さんが受賞されました。おめでとうございます。



新人紹介



高山 淳

役場臨時職員

この度丹波山村役場で働かせていただく事になりました高山です。村民の皆様へ色々教えていただきながら、丹波山村の魅力を感じ発見して行きたいと思っております。好きなことは、お風呂掃除です。浴槽や壁、細かな汚れなど休日は夢中で掃除しています。

今後は、丹波山村に貢献できるよう頑張ってお働きさせていただきたいと思っております。よろしくお願いいたします。

第10回 未来会議開催

9月18日(金)に交流促進センター会議室にて開催されました。前回に引き続き宿地区の再整備についての討論がなされました。「アドベンチャー合宿」、「DIY」、「マルチスペース」の3つのグループに分かれて、丹波山村だからこそできて村民や来村者に有益なことはなにかを討論しました。



第11回 未来会議開催

10月29日(木)に交流促進センター会議室にて開催されました。前回会議に引き続き「アドベンチャー合宿」、「DIY」、「マルチスペース」の3つのグループに分かれて、だれがどのように行うかといったことを明確化する議論がなされ、議論を行う中で3つに共通して必要なことが見えてきています。今後さらに議論を深めていきます。



学校運営協議会検討委員会開催

10月13日(火)、10月27日(火)に第1回・第2回学校運営協議会検討委員会を中央公民館会議室にて開催しました。

第1回は、学校運営協議会(コミュニティスクール)の概要について、また第2回は学校運営協議会規則の検討を行いました。第3回は令和2年11月30日(月)に先進校を視察します。

〈委員長〉日永龍彦氏(山梨大学キャリアセンター長)



第1回 教育戦略検討委員会開催

10月23日(金)、中央公民館会議室にて、第1回教育戦略検討委員会を開催しました。

第1回は、教育に関するSWOT分析による課題整理でした。委員の方の様々な角度からご意見を伺い、実際に多い会議になりました。今後検討を続けていきます。

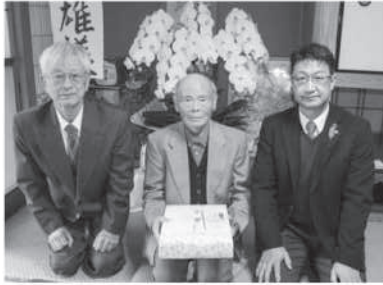


〈委員長〉山中伸一N高等学校理事

★ ご長寿 ★ おめでとうございます

下組の岡部武雄さんが令和2年10月9日に、下組の岡部きぬ子さん・高尾の酒井アキ子さんのお2人が令和2年10月28日に90歳のお誕生日を迎えられました。当日は、お祝いとともに、村から記念品等を贈呈しました。

これからも健康にご留意され、いつまでも、お元気で。



▲ 岡部武雄さん
(下組)



▲ 酒井アキ子さん (高尾)

岡部きぬ子さんについて
コロナ対策により施設が訪問禁止のため村内親族へ代理でお渡ししました。

空飛ぶ舞茸!



丹波山村の原木舞茸がシンガポールのレストラン「鰻家一の字」で提供されました。

店長の赤羽根裕司さんは

北海道網走市出身。2014年10月に交流促進センターで開催された第一回丹波山特産品調理師学校生料理コンテストで最優秀賞に輝いた学生です。

その後も村を度々訪問しライダーズカフェ多摩里場のカレーづくりにもレシピ協力。

3年前からシンガポールに渡り店長として活躍。その人柄の良さもあって現地の人たちからも人気の店となりました。



店で働く現地スタッフも大の日本好きばかりで、丹波山村のファンとなって原木舞茸を応援してくれています。



認知症地域公開講座 in たばやま

10月17日(土) 午後1時30分～午後3時50分まで交流促進センターで「認知症地域公開講座 in たばやま」が行われました。

当日は、参加者が35人。マスク着用・距離を開けて座ってもらい、講師の山梨県立大学の認知症看護認定看護師 狩野英美先生及び、山梨県作業療法士会 認知症対策推進委員会委員長 森彰司先生のお話に耳を傾けました。森先生の講演の中では、軽い運動も行き、体と頭の両面から予防することの大切さを再確認しました。また、両先生とも認知症の当事者のDVDを持参され、認知症の方々へ思いを馳せました。

誰もがなる認知症。村民が、温かな眼差しのもと認知症の方々に関われることを願います。

このような機会があれば、また講演会等を開催して行きます。ご参加、ありがとうございました。



お知らせ
Information山梨県労働局からの
お知らせ

令和2年10月9日から、山梨県最低賃金が改正されました。

改正後の金額は、時給額838円です。

▼詳しくは

山梨労働局賃金室

☎0551-2251-2854

または最寄りの労働基準監督署までお尋ねください。

放送大学入学生募集
のお知らせ

放送大学は、2021年4月入学生を募集しています。10代から90代の幅広い世代、約9万人の学生が、大学を卒業したい、学びを楽しみたいなど、様々な目的で学んでいます。

テレビによる授業だけでなく、学生は授業をインターネットで好きなときに受講することもできます。

心理学・福祉・経済・歴史・文学・情報・自然科学など、約300の幅広い授業科目があり、1科目から学ぶことが

できます。
卒業すれば学士の学位を得られます。

放送授業1科目の授業料は11,000円（入学金は別）。半年ごとに学ぶ科目数だけの授業料を払うシステムです。

半年だけ在学することも可能です。

全国にミニキャンパスと名乗る学習センターやサテライトスペースが設置されており、サークル活動などの学生の交流も行われています。

▼出願期間

第1回 2月28日まで

第2回 3月16日まで

▼資料を無料で差し上げます。

▼資料請求・お問合せ

放送大学山梨学習センター

☎0551-2511-2238



各種証明書の交付申請について

各種証明発行申請時に本人確認を行っております。

対象となる証明書

- 住民票の写し ●住民票の除票 ●住民票記載事項証明書 ●印鑑証明書 ●戸籍謄本・抄本
- 除籍謄本 ●改製原戸籍 ●身分証明書 ●戸籍の附票 ●戸籍届書受理証明書 ●死亡届の写し
- 納税証明書 ●所得証明書 ●課税証明書 ●評価証明書 ●公課証明書 ●その他証明書

ご持参頂くもの

1. 印鑑

2. 本人確認書類

官公署発行の写真付き身分証明書・・・1点確認

- 運転免許証 ●マイナンバーカード ●パスポート ●障がい者手帳 ●在留カード
- 住民基本台帳カード（顔写真付の有効期限内のもの） ●特別永住者証明書など

上記をお持ちでない方・・・2点確認

- 健康保険証 ●住民基本台帳カード（顔写真なしの有効期限内のもの）
- 年金手帳 ●年金証書 ●介護保険証 ●社員証 ●学生証 など

その他注意事項

住民票の写しの交付は本人または同じ世帯の方の請求でない場合、ご家族であっても委任状がないと交付することができません。委任状はすべての事項を請求者（委任する人）が記入し、署名及び捺印をお願い致します。

印鑑証明書・マイナンバー及び住民票コードの記載入りの住民票を委任状で申請する場合、代理人の方へ窓口で直接お渡しすることができません。本人（委任者）の住民登録地へ郵送致します。



手作りかりんとう

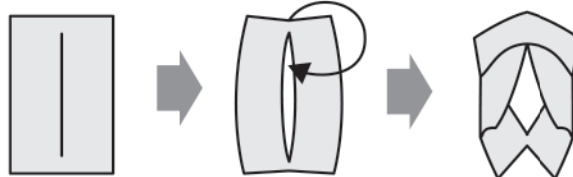
材 料 (10個分)

- スキムミルク：21 cc
- 牛乳：50 cc ● 砂糖：30g
- 卵 (Mサイズ)：1/2 個
- ミックス粉：115g (JA で購入)
- 小麦粉：72g + 適量 (打ち粉)
- 塩：少々 ● 揚げ油：適量

食生活改善推進員会では、簡単な料理・お菓子のレシピをこれから連載していきます。第1回目は、昔懐かしい、丹波山の「手作りかりんとう」です。

作り方

- ① ミックス粉と小麦粉を混ぜ合わせる
- ② スキムミルク、牛乳、砂糖、卵、塩を①に入れ、耳たぶより少しやわらかいくらいにこねる。
- ③ ②を5mm位の厚さに伸ばす。
- ④ 適宜に短冊切りにして、たずなにする。



中央に切れ目を入れる

切れ目を広げてくるんと通す

- ⑤ 180度の油で、生地が膨らんできたらひっくり返しながらかつね色になるまで揚げる。

やまなしデータdeヘルス事業 参加者募集のお知らせ

山梨県では、市町村国保加入者の健康づくりを推進するため、アプリで健康づくりを行うデータdeヘルス事業の参加者を募集しています。



対象者 山梨県にお住まいの国民健康保険加入者 (19才~74才)

※一部除外地域あり。詳しくは山梨県のホームページをご確認ください <https://www.pref.yamanashi.jp/kokuho/datadehealth.html>

今なら、専用アプリ kencom の登録をして頂いた方、先着5,555名様にクオ・カード ペイ500円分をプレゼント

※キャンペーン規約を必ずご確認の上、ご登録ください <https://kokuho.s3-ap-northeast-1.amazonaws.com/guide.pdf>

アプリで楽しく、健康に。

これなら続けられる! /



- 健康情報をお届け
- 将来の健康状態を予測
- 歩数を記録できる
- ポイントが貯まる



専用アプリkencomのダウンロードはこちらから

Q kencom 登録方法 検索



App Store からダウンロード

Google Play で手に入れよう



専用アプリ kencom に登録すると!

先着5,555名様に500円分のクオ・カードペイをプレゼント!

学校行事

丹波小中運動会

9月13日(日)丹波小中運動会が行われました。当日は天候にも恵まれ、競技も工夫をする中で、小学校・中学校・保育所の児童・生徒が練習を重ね、良い演技・競技を実施することができました。丹波山村CATVも初の試みとして、運動会の様子をライブ放送で村内各家庭にお届けしました。



9月13日(日)

▲ 低学年遊戯



▲ 中学生も頑張りました！



▲ マーチング

丹波中学校清流祭



▲ 村民みなさんに協力していただいたひまわりが、きれいに咲きました。



▲ 学年発表の劇

9月13日(日)



▲ 全校合奏

9月13日(日)午前中の運動会に引き続き丹波中学校清流祭が行われました。新型コロナウイルス感染症の影響により、練習時間も十分に取れず、来場者数を制限しての実施となりました。今回は「新型コロナウイルスに負けないよう、丹波山村を明るくしたい」との思いでひまわり開花プロジェクトを立ち上げ、村内外からひまわりの花びらにたくさんのメッセージをいただき、会場に多くのひまわりを咲かすことができました。

生徒の発表は、全校音楽の合唱・合奏、ソーラン節、各学年発表を行いました。一人ひとりが力を発揮し、これぞ丹波中生と思える堂々とした素晴らしい発表を見せてもらいました。生徒の皆さん・指導いただいた先生方お疲れ様でした。